

白鷹の「コラボチーム」が参加 第51回山形花笠まつり



8月5日から7日にかけて、山形市で第51回山形花笠まつりが開催され、8月6日には町芸術文化協会加盟の「よさこいしらたか櫻鷹會」と「文化継承団体獅伝」のコラボチームが参加しました。夕方はゲリラ豪雨とも言える大雨が降りましたが、スタートする直前に雨があがり、白鷹チーム総勢33人の「ヤッショー、マカショー、しらたか」の掛け声が、盛り上がる会場に響き渡りました。

自覚を持って誓いを新たに 平成25年度白鷹町成人式



平成25年度白鷹町成人式が、8月15日、白鷹町産業センターで開催されました。出席した新成人135人を代表して板垣駿さん(荒砥乙)が成人としての宣誓文を読み上げ、式後には、成人を祝って文化継承団体獅伝による獅子舞が披露されました。同級生との久しぶりの再会に、近況報告などで話も弾んだのではないのでしょうか。今後は成人した自覚を持って、まちづくりにも参加してくれることを期待します。

田んぼの水はどこから流れてくるの？ 農業水利施設見学会



8月26日、東根小学校の4年生が農業水利施設を巡り、田んぼに水が入るまでを学習しました。児童たちは、水利施設の概要の説明を受け、長井市にある諏訪堰の頭首工を見学し、最上川の川幅や深さなどについて質問。続いて、穴堰と浅立基盤整備事業地を見学しました。町内小学生を対象とした水利施設見学は町土地改良区が毎年開催しており、23日には蚕桑小学校の5年生が水利施設を見学しました。

災害はいつ起こるかわからない 十王地区で避難訓練・炊き出し訓練



8月25日、十王地区では、塔の前、花在家、八卦、小四王の4集落において避難訓練、炊き出し訓練が行われました。7月の豪雨災害を受け、「集落上部の沼付近からの洪水で住宅に被害が発生」との想定で実施。一時避難所で人数の点検・確認後に八卦公民館に避難し、その後、非常食の炊き出しを行いました。訓練には、兄弟の手をとって参加する子もいました。参加者は、災害に備えての心構えを確認していました。

世界から争いが
なくなりましますように

平和祈念事業

終戦記念日の8月15日、役場庁舎前の平和都市宣言碑前において白鷹町平和祈念事業が行われました。

関係者約70人が出席し、この日に成人式を迎えた五十峯豪士さん(十王)と佐藤美咲さん(高玉)が、平和都市宣言を朗読、平和へのメッセージと折鶴がささげられました。続いて、世界でいまもなお起きている紛争がなくなるように、白鷹町青少年合唱団による平和への賛歌が披露されました。

